

## 「ディスクロージャー・ポリシー」

### 【基本的な考え方】

当社は、会社法、金融商品取引法その他諸法令、ならびに東京証券取引所が定める会社情報の適時開示に関する規定（以下、適時開示規則）に従って情報開示を行います。また、これらの法令や規則の基準に該当しない場合でも、社会にとって有用な情報を正確かつ公正に開示すること、株主や投資家とのインベスターリレーションズ（IR）を重視し、企業経営と事業活動に関する情報を迅速かつ正確に開示することを、JAL グループ行動規範において「社会への約束」としています。

### 【情報開示の方法】

東京証券取引所の適時開示規則に該当する重要情報の開示につきましては、同取引所の「TDnet(適時開示情報伝達システム)」で開示後、速やかに当社 Web サイトに掲載します。

また、適時開示規則に該当しない情報につきましても、当社 Web サイトなどを通じて適切な方法により開示を行います。

### 【沈黙期間】

当社は、決算情報の漏えいを防ぎ、公平性を確保するために、当社の業況や決算に係る問合わせへの回答やコメントを一切行わないクワイエット・ピリオドを設定するとともに公表しています。ただし、この期間中に適時開示規則に該当する事実が発生した場合は、適時適切に開示します。

### 【将来の見通しについて】

当社が公表する予想・見通し・目標・計画等の将来に関する資料は、当社が当該資料作成時点において入手した情報に基づく、当該時点における予測等を基礎として作成しております。これらの記述のためには、一定の前提・過程を使用しています。これらの記述又は前提・仮定は当社経営陣の判断ないし主観的な予想を含むものであり、様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確であることが判明し、あるいは将来において実現しないことがあります。したがって、当社グループの実際の業績、経営成績、財政状態等については、当社の予想と異なる結果となる可能性があります。

なお、本サイトのご利用にあたっては、別途掲載している[免責事項](#)もご参照ください。

[\(https://www.jal.com/ja/investor/disclaimer/\)](https://www.jal.com/ja/investor/disclaimer/)

附則：本ポリシーは、2024 年 4 月 30 日より適用する。